

普通科人文社会科学36班

教育から見る先進国と途上国の差

班員黒木 恵聖 藤元 悠々子 鈴木 悠莉 指導者 藤村先生

研究の動機

SDGs の話を最近よくテレビで耳にするから具体的にはどんな問題なのかを知り、改善するにはどうすればいいか考えたかったから。

仮説

教育水準が低いとあまり国が発展しないのではないかと。
幼い頃の不十分な教育の影響でいい政治家やいい技術者が生まれないことにより発展しないのではないだろうか。
教育方針の違いで発展するかしないかが決まるのではないだろうか。

先行研究

事務・管理部門の非効率性や研究環境の未整備、首都付近学校しか先進国と比べられる程の学校がない。教育方針に差がある。



研究方法

タブレット、パソコン等で調べる。
留学などの経験がある先生に聞く。
エミリー先生に話を聞く。
本とか教科書を読んで調べる。
必要な論文を調べてそれを参考に
する。

必要な道具

タブレット、パソコン、本、論文、教科書。

研究計画

先進国と途上国の範囲を調べる→比較する国を調べる→その国について主に教育について調べる→必要な文献を集める→文献を元に研究を進める→まとめて発表する。

4～5月	比較する国をどこにするかを決め必要な文献を集める
6～7月	文献などをもとに調べる
夏休み	調べた結果をもとに研究を進める
9～10月	ポスターにまとめる
11～12月	仕上げ 発表

参考文献

学術論文の記事から見る先進国と途上国の差
https://www.jstage.ist.go.jp/article/jids#20/1/20_15/pdf
先進国と途上国の教育システムの違い
https://www.researchgate.net/publication/331168715_DIFFERENCES_OF_EDUCATION_SYSTEMS_IN_DEVELOPED_AND_DEVELOPING_COUNTRIES_CURRICULUM_EDUCATORS_AND_FINANCING_IN_INDONESIA_AND_FINLAND